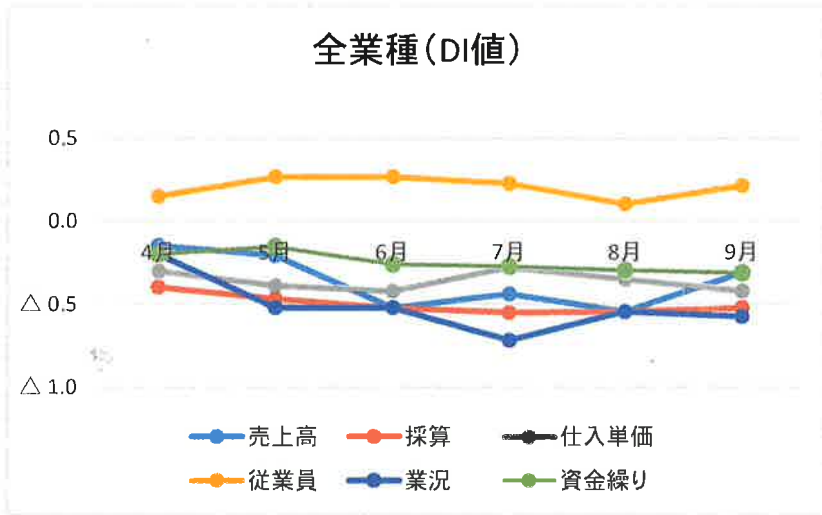


# 白河商工会議所LOBO調査結果(令和3年9月分)

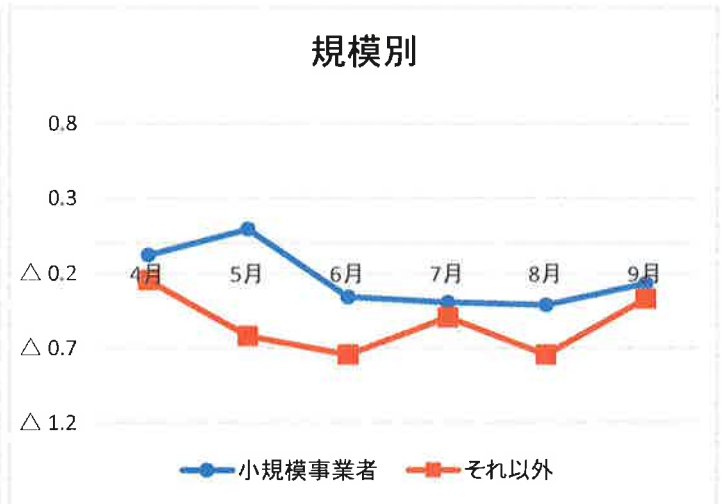
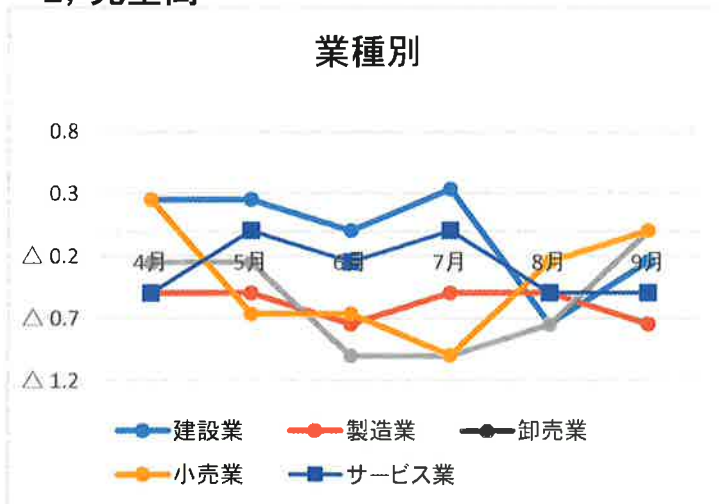
実施期間: 令和3.9.13~9.17 回答事業所: 19事業所

## 1, 全業種DI値



9月の全業種DI値を見ると、売上高が+0.3ポイント、従業員が+0.1ポイント、採算が+0.1ポイント上昇した。  
一方、仕入単価・業況・資金繰りは横ばいという結果となった。

## 2, 売上高



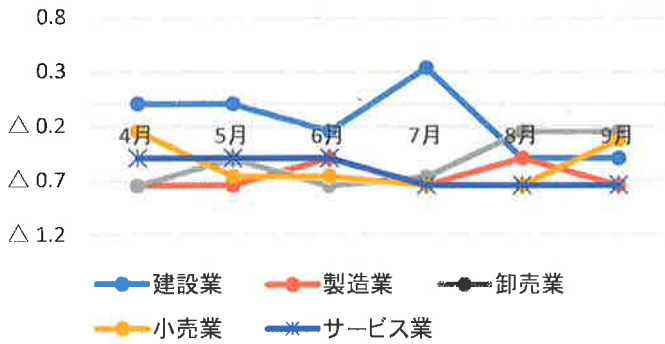
売上DIの推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全産業	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.4	△ 0.6	△ 0.3
建設	0.3	0.3	0.0	0.3	△ 0.8	△ 0.3
製造	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.8
卸売	△ 0.3	△ 0.3	△ 1.0	△ 1.0	△ 0.8	0.0
小売	0.3	△ 0.7	△ 0.7	△ 1.0	△ 0.3	0.0
サービス	△ 0.5	0.0	△ 0.3	0.0	△ 0.5	△ 0.5
小規模	△ 0.1	0.1	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.3
それ以外	△ 0.3	△ 0.6	△ 0.8	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.4

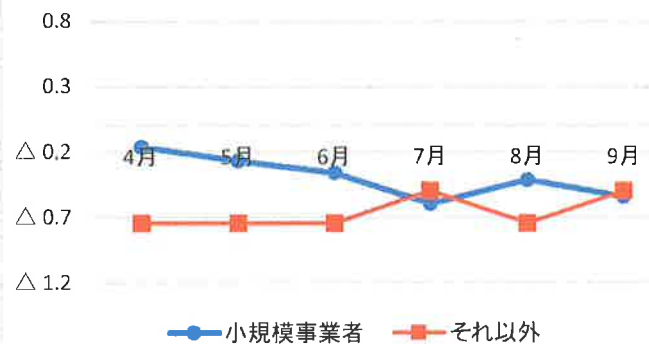
全産業の売上DIは前月から+0.3ポイント上昇した。  
業種別に見てみると、卸売業が+0.8ポイント、建設業は+0.5ポイント、小売業は+0.3ポイント上昇した。  
一方で製造業は-0.3ポイント下降した。サービス業は△0.5ポイントのまま横ばいという結果となった。  
規模別に見ると小規模は+0.1ポイント、それ以外は+0.4ポイント上昇している。

### 3, 採算

業種別



規模別



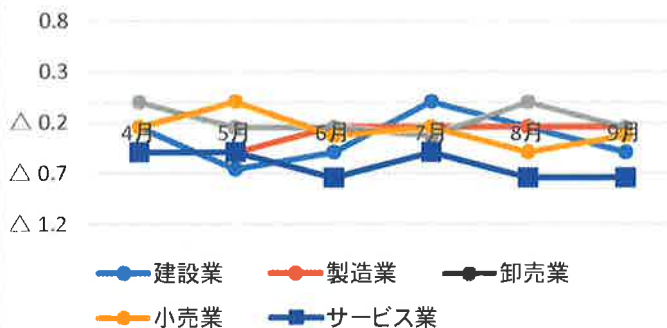
採算DIの推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全産業	△0.4	△0.5	△0.5	△0.6	△0.6	△0.5
建設	0.0	0.0	△0.3	0.3	△0.5	△0.5
製造	△0.8	△0.8	△0.5	△0.8	△0.5	△0.8
卸売	△0.8	△0.5	△0.8	△0.7	△0.3	△0.3
小売	△0.3	△0.7	△0.7	△0.8	△0.8	△0.3
サービス	△0.5	△0.5	△0.5	△0.8	△0.8	△0.8
小規模	△0.2	△0.3	△0.4	△0.6	△0.4	△0.5
それ以外	△0.8	△0.8	△0.8	△0.5	△0.8	△0.5

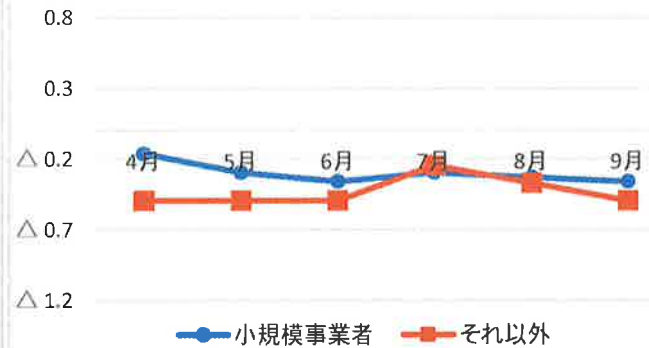
全産業の採算DIは前月から+0.1ポイント上昇している。  
業種別に見てみると、小売業は+0.5ポイント上昇した。  
一方で製造業は-0.3ポイント下降した。  
建築業・卸売業・サービス業は前月から横ばいという結果となった。  
規模別に見ると、小規模は-0.1ポイント下降し、それ以外は+0.3ポイント上昇した。

### 4, 仕入単価

業種別



規模別



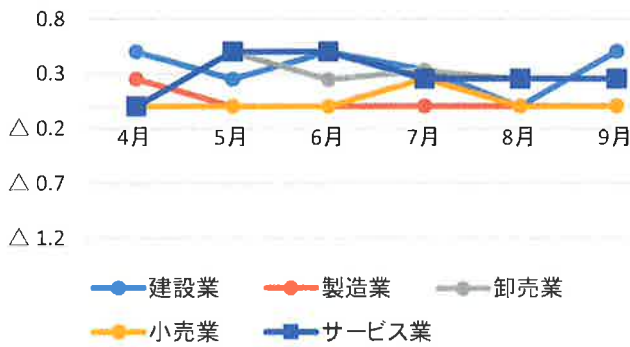
仕入単価DIの推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全産業	△0.3	△0.4	△0.4	△0.3	△0.4	△0.4
建設	△0.3	△0.7	△0.5	0.0	△0.3	△0.5
製造	△0.5	△0.5	△0.3	△0.3	△0.3	△0.3
卸売	0.0	△0.3	△0.3	△0.3	0.0	△0.3
小売	△0.3	0.0	△0.3	△0.3	△0.5	△0.3
サービス	△0.5	△0.5	△0.8	△0.5	△0.8	△0.8
小規模	△0.2	△0.3	△0.4	△0.3	△0.3	△0.4
それ以外	△0.5	△0.5	△0.5	△0.3	△0.4	△0.5

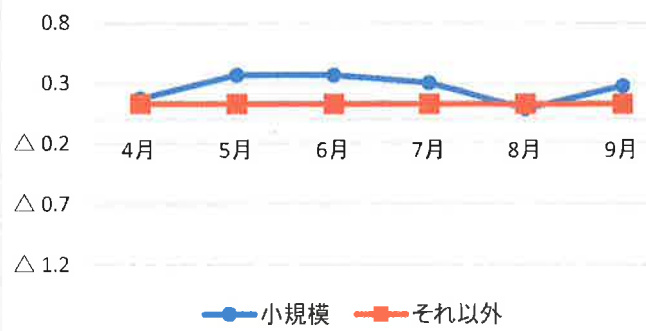
仕入単価の全産業DIは前月から変化が無く横ばいという結果となった。  
業種別にみると、小売業は+0.2ポイント上昇した。  
建設業は-0.2ポイント、卸売業は-0.3ポイント下降した。製造業・サービス業は横ばいという結果となった。  
規模別に見ると、小規模・それ以外は共に-0.1ポイント下降という結果となった。

## 5, 従業員

### 業種別



### 規模別



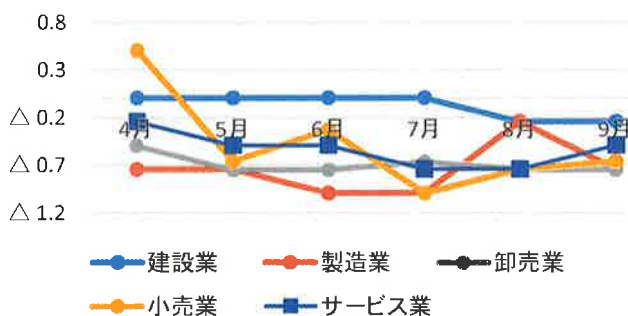
### 従業員DIの推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全産業	0.2	0.3	0.3	0.2	0.1	0.2
建設	0.5	0.3	0.5	0.3	0.0	0.5
製造	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
卸売	0.0	0.5	0.3	0.3	0.3	0.3
小売	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0
サービス	0.0	0.5	0.5	0.3	0.3	0.3
小規模	0.2	0.4	0.4	0.3	0.1	0.3
それ以外	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1

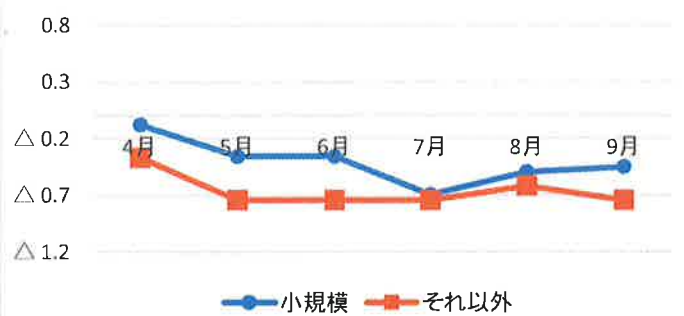
従業員の全産業DIは前月から+0.1ポイント上昇し0.2となっている。  
業種別にみると、建設業は+0.5ポイント上昇した。一方で製造業・卸売業・小売業・サービス業は前月から横ばいという結果となった。  
規模別にみると、小規模事業は+0.2ポイント上昇し、それ以外は0.1のまま変化無しという結果となった。

## 6, 業況

### 業種別



### 規模別



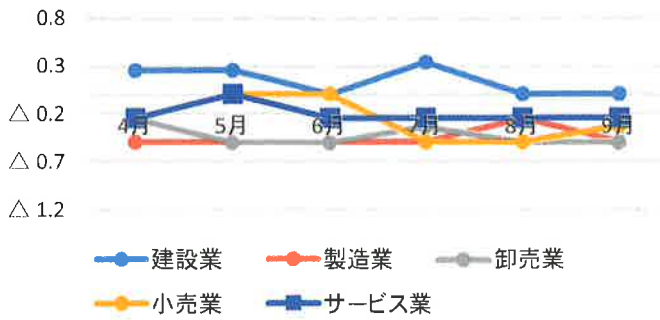
### 業況DIの推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全産業	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.7	△ 0.6	△ 0.6
建設	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 0.3	△ 0.3
製造	△ 0.8	△ 0.8	△ 1.0	△ 1.0	△ 0.3	△ 0.8
卸売	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.7	△ 0.8	△ 0.8
小売	0.5	△ 0.7	△ 0.3	△ 1.0	△ 0.8	△ 0.7
サービス	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.5
小規模	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.7	△ 0.5	△ 0.5
それ以外	△ 0.4	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.6	△ 0.8

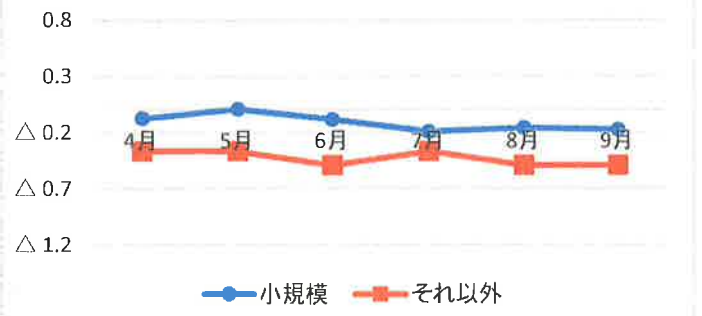
業況の全産業DIは前月から変化が無く横ばいとなっている。  
業種別に見ると小売業は+0.1ポイント、サービス業は+0.3ポイント上昇している。  
一方で製造業は-0.5ポイント下降した。  
また、建設業・卸売業は横ばいという結果となった。  
規模別で見ると、小規模は横ばい、それ以外は-0.2ポイント下降という結果となった。

## 7, 資金繰り

### 業種別



### 規模別



### 資金繰りDIの推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全産業	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3
建設	0.3	0.3	0.0	0.3	0.0	0.0
製造	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.5
卸売	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.5
小売	△ 0.3	0.0	0.0	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.3
サービス	△ 0.3	0.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3
小規模	△ 0.1	0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.2
それ以外	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.5

資金繰りの全産業合計DIは前月から変化が無く横ばいという結果となった。

業種別に見ると小売業が+0.2ポイント上昇している。

一方で製造業は-0.2ポイント下降している。建設業・卸売業・サービス業は横ばいのまま変化無しという結果となった。

規模別に見ると、小規模・それ以外は共に横ばいという結果となった。

※「建」:建設業、「製」:製造業、「卸」:卸売業、「小」:小売業、「サ」:サービス業

### 1.付帯調査【新型コロナウイルスによる影響について】

#### 1-1 新型コロナウイルスによる経営のマイナスの影響について

	建	製	卸	小	サ	合計
①深刻なマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が50%超減少)		1				1
②大きなマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が30%程度減少)		2	3		2	7
③ある程度のマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が10%程度減少)	1		1	2	1	5
④現時点で影響はないが、今後マイナスの影響が出る懸念がある	2					2
⑤影響はない	1	1		1		3
⑥分からない					1	1
⑦回答不能						0

#### 1-2 今年度の雇用や採用関連の動きについて ※1-1で1~4と回答した方への質問 ※複数回答可

	建	製	卸	小	サ	合計
①新卒採用(正社員)を縮小・見送る	1	1	1		1	4
②中途採用(正社員)を縮小・見送る	1	1	1			3
③パート・アルバイト等(非正規社員)の採用を縮小・見送る		1	1	1		3
④派遣労働者の人数を縮小、労働者の派遣自体を見送る						0
⑤正社員の休業を実施		1	1		1	3
⑥パート・アルバイト等(非正規社員)の休業を実施		1				1
⑦派遣契約を維持した上で、派遣労働者の休業を実施						0
⑧従業員の人員整理(整理解雇、雇止め等)を検討・実施		1				1
⑨雇用調整補助金の活用を検討している						0
⑩雇用調整補助金を既に活用し今後も継続して活用を検討					2	2
⑪雇用調整補助金を活用したが、今後活用しない						0
⑫雇用調整補助金制度が分からない・これまで活用したことはなく、今後の活用も検討していきたい		1	1			2
⑬回答不能	3	2	1	2	2	10

#### 2-1 事業継続計画(BCP)の策定状況について

	建	製	卸	小	サ	合計
①事業継続計画を策定済みである	1	2			1	4
②事業継続計画を策定中・見直し中である	1			2		3
③事業継続計画は必要と思うが、策定していない	2	1	4		3	10
④事業継続計画はそもそも必要ない						0
⑤回答不能		1		1		2

#### 2-2 策定済みまたは策定中の事業継続計画(BCP)について ※2-1で1~2と回答した方への質問 ※複数回答可

	建	製	卸	小	サ	合計
①感染症以外(自然災害等)を想定した事業継続計画(BCP)	2	2		1	1	6
②感染症を想定した事業継続計画(BCP)	1			1		2
③回答不能	2	2	4	1	3	12

#### 2-3 事業継続計画(BCP)を策定していない理由について ※2-1で3~4と回答した方への質問

	建	製	卸	小	サ	合計
①策定したいが、必要なノウハウ・スキルがないため	1	1	2		2	6
②策定したいが、コストがかかるため			1			1
③策定したいが、人的余裕がないため	1		2			3
④家族経営などで企業規模が小さく、柔軟に対応できるため	1		2		2	5
⑤顧客・取引先・関連会社等から策定を要請されていないため			2			2
⑥策定することが国や地方公共団体の入札の加点要素となっていないため						0
⑦損害保険(火災、地震等)に加入しているため			2		1	3
⑧法令で特に義務付けられていないため			1			1
⑨その他→具体的内容はコメント欄に記入をお願いします。						0
⑩回答不能	2	3		3	1	9

#### 付帯調査まとめ

新型コロナウイルスによる経営へのマイナスの影響についての付帯調査では、「影響が続いている」と答えた事業所は68%となった。「影響が出る懸念がある」という回答を含めれば78%という結果となった。  
 今年度の雇用や採用関連の動きについては「正社員の採用を見送る」と答えた事業所は36%となった。「アルバイト・パート、派遣社員の採用を見送る」という回答を含めれば52%となり、「正社員の休業を実施」は15%となった。  
 事業継続計画(BCP)の策定状況については「事業継続計画は必要と思うが、策定していない」と答えた事業所が52%となった。「策定済み」、「策定中、または見直し中」と答えた事業所は36%だった。震災等に対するBCPは策定しているが、コロナに対するBCPはまだ手が回らないというコメントもあった。  
 策定済みまたは策定中の事業継続計画(BCP)については「自然災害等を想定した事業継続計画」との回答が31%となった。  
 事業継続計画(BCP)を策定していない理由については「策定したいが、必要なノウハウ・スキルがないため」との回答が31%、「企業規模が小さく、柔軟に対応できるため」が26%となった。